

謹んで初春の お慶びを申し上げます

明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中市政にお寄せいただきましてご理解とご支援に対し、心から厚く御礼申し上げます。

まず、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症の拡大により、地域、学校、家庭、その他さまざまな場面において感染防止対策に協力いただいていること、本市の感染対策事業にご理解をいただいていることに厚く感謝を申し上げます。

また、令和3年12月6日現在で83・6

パーセントの人が新型コロナウイルスの2回の接種を終えています。皆様のご協力により、滞りなくワクチン接種を進められていることにつきましても、重ねて御礼申し上げます。

今後も引き続き市民の皆様の安全安心な生活を守るため全力で取り組んでまいります。

さて、筑紫野市は昭和47年に当時の筑紫野町から市制へと移行し、本年4月に50周年を迎えます。50年間、市民の皆様をはじめ関係者各位が今日にいたるまで作り上げてきたものを守り、次の時代

とともに築き上げて発展させていく、飛躍の年にしたいと考えております。

まちづくりは、市民の皆様お一人おひとりの力によって成し得るものでございます。本年も市政各般に対するご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして、お健やかで素晴らしい年となりますことを心からお祈り申し上げます、年頭のご挨拶いたします。



筑紫野市長
藤田陽三